

平成 29 年度 大阪府立花園高等学校 第 2 回学校協議会の記録

- 1 日 時 平成 29 年 11 月 21 日 (水) 14 時 15 分～16 時 20 分
14:25～15:15 授業見学
15:20～16:20 協議
 - 2 出席者 協議会 会長 学識経験者
委員 中学校長 地域自治会地区長 本校 P T A 会長
本校卒業生
校長 教頭 事務長 首席 教務部長 生徒指導部長 進路部長
保健部長 3 年学年主任 2 年学年主任 1 年学年主任
 - 3 協議
(1) 平成 29 年度 学校経営進捗状況報告
 - ・英語教育、国際理解教育の一層の充実について
四技能を総合的に伸ばす指導法の研究
Can-Do リストの見なおし
英語検定準一級合格者 3 人
国内英語合宿実施 費用が高額なため次年度へ向けて見直し
海外との Web 交流の実施
 - ・すべての生徒の進路希望実現とキャリア形成支援
朝学習の校内体制の構築
互見授業で授業力向上取り組みの全体化 授業見学シートの活用
高大接続改革に係る職員研修の実施状況
花園探究プロジェクトの実施状況
6 月 1 0 0 人、1 1 月 1 3 0 人が参加
ポートフォリオ形式で記録
考える力、発信する力、やり抜く力の育成
修学旅行の報告 普通科 (北海道)
国際教養科 (豪州) 共に満足度は高い

生徒指導状況
遅刻防止週間 常習者への対策がカギ
いじめ防止対策委員会の実施
 - (2) 第 1 回 授業アンケート 昨年度との比較
9 項目中 2 項目においてポイントが微減、7 項目が微増となっている。
 - (3) 教科書選定について
 - (4) 授業見学の感想
 - ・楽しそうに授業に取り組んでいた。
 - ・昨年度よりも落ち着きを感じられる。
 - ・授業アンケートの数値向上が現れていると思う。
- 4 委員からの主な提言
 - ・遅刻については家庭の協力が重要、家庭との連携を緊密に。
 - ・家庭学習よりも学校の自習室や塾の自習室という学習形態も、授業以外の学習と言える。
 - ・探求の取り組みを各授業に生かして、総合的な強く生きる力を育むように。
 - ・保護者に学校に来てもらう機会を増やす。
 - ・指導が困難な内容も、生徒同士が意見交換する機会を設ける。